PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 10-080345

(43)Date of publication of application: 31.03.1998

7/00

A47F

(51)Int.CI

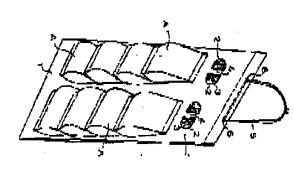
(21)Application number : 08-255325 06.09.1996 (72)Inventor : (71)Applicant : LION CORP UMEZAWA NAOYUKI SATO MASAYUKI

(54) GROUND PAPER FOR DISPLAYING ARTICLE

(22)Date of filing:

ground paper at the shop. or center joined seal-shaped packed article using a paste calendered (57)Abstract: PROBLEM TO BE SOLVED: To safely display an envelope-shaped

and or lateral directions in an overlapping or spaced apart envelope-shaped or center joined seal-shaped article pack bags A the packed articles, so that the packed articles can be easily to the sealed portions thereof even if strong adhesion is applied to paper, the packed articles can be safely separated without damage of the holes 2 separated by the piece 4, whereby article pack bags the adhesive layer surface of an adhesive tape 3 is disposed at each oriented one to the other on both sides of a connection piece 4, and pairs of holes 2 and in each pair of holes, the holes 2 are oppositely so as to be spaced one from the other and the holes 2 consist of ground paper 1 in the longitudinal and/or lateral directions thereof relationship, and a large number of pasting holes 2 are formed in the each of which stores products therein, are arranged in longitudinal SOLUTION: In a ground paper 1, in which a large number of And when packed articles are displayed using a calendered each comprising a center joined seal-shaped pack bag are provided. handled. ground



LEGAL STATUS

- [Date of request for examination]
- [Date of sending the examiner's decision of rejection]
- examiner's decision of rejection or application converted registration] [Kind of final disposal of application other than the
- [Date of final disposal for application]
- [Patent number]
- [Date of registration]
- [Number of appeal against examiner's decision of

(19)日本國特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(J))特許出職公開發号 特**開**平10—80345

(43) 公闕日 平成10年(1998) 3月31日

A47F 7/00	(51)Int.CL.*
	鐵則紀亭
	市內數極事中
A475	I L
7/00	
r.j	
	技術表示體所

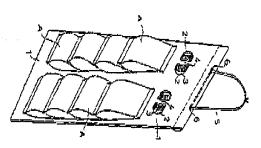
海型開送 木間球 超界項の数2 FD (全 4 更)

(21) 凸頭番号	村規23-255325	(71) 班頭人 000008769	000008769
(On) disease			ウイギン株式の竹
(22)出版日	平成8年(1996)9月6日		点点繁强田区本所1丁目3番7号
		(2) 製配施	新武 落小
			原外類母国内米原一丁四3粒7あウイギン
			株式会社内
		(72)発明報	宿職 川州
			灰灰岩県田冈名所一丁田 3 梅7 あむんそン
			客民 《竹尾
		(74)代阻人	(74)代理人 安健士 茲即 稿 (外1名)

(54) 【発明の名称】 物品陳列用合紙

(57)【要約】

【課題】 超齒形成いは中央台海ツール形色談物品を貼付カーツダー白紙での店頭陳列頭示を安全に行う。【解派手段】 封鎖ツール形成いは中央台海ツール形のバック袋に報告のに必要が成立な場所、一人成び衛力のに必数値なりをする古代以いは第一へ配列展がする台域1であって、一般が表現した場方のに超隔をあいて、多数形成した場付人とが中央部の決議が再4を分在して対向する一社の大で権政され、この中央部の整督年4で分配道したことで中央台海ツール形の中央部の整督年4で発展された同時は大2に貼着テープ3の指台層面3、を配舗したことで中央台海ツール形の自然袋を用いた参唱が、その他包織物品を取付とフッグー台線で預列頭に環光の際に、設力指袖によったシツール部分またはその周辺が成れることはく按全に限づりがつき台線物品の路線もなく収扱い路像にある。



形の包殻袋を用いることができないなど物品膜別用台苑の使用上の影影ができて不便であった。专発明は、これ 指着テープを用いた場合、包織袋が封鎖シール形成いは ク級が海下いてしまるので、既落しないようにするためには海指指タイプテープを使用するこれが多い。この強 **売の除る、強力站権によったもツーチ部のまたほその面** 吸いは中央白蝉ソール形の包袱総を用いた物品バック **の信果の欠点を排除しよるとったもので、封鎖ソール形** たは液や粉吸いは粒状物を含む商品では二重銀にした 多端して取扱上問題があった。殊に食品など液状鶏品素 けられているために店頭で物品バック級を取り名を時 は、この原面側にあるシール部分が強結者テープに貼付 中央自動ツール形を用いることが多い物品バック扱り が、比較的重重のある商品では指者力の関係で物品パッ **堆間痛つがものが凶のならいる。** があるが、阿昭の匈鉄が飛れないで取り外しやすい形態 イプでは、殆どが軽極質語のバック数が主で問題はない た財命代の指袖層を鑑良した脳指アープを台後展価に脳 多用されたいゆが、このタイプでは、白滝に多数形成し で用いる方式が、店頭膜列用として食品、雑食品全般に **4つて粘着ゲープを開いて、この粘着ゲープに貼り付け に関するものである。** 感いのれるバックポコダー用の質品展別カワンダー白液 物品バック袋を陳列若しくは展示して店頭販売する際に 西山贫。 1.13中央石御ツース防鉄である諸侯県 1 記載の物品験列 備したことを特徴とする物品順列用台紙。 難された回路行人に贴着ゲープの指着層面をそれぞれ記 4 ゆー年の人により様長はた、この中央部の繋が平りむ をあけた形成した風口欠が中央部に繋ぎにを介して対向 【従来の技術】従来の物品陳列用台紙では、種々の方式 【発明が解決しようとする課題】それるが、この貼付々 [0003] [0002] 【発明の属する技術分野】本発明は、食品、雑貨品、 【端状塔2】 【発明の禁錮な説明】 多周されている動館シール形成いぶ中央台車シール 本の他包袱物品を貼れるフンダー右続い展列展示機 合筆語のソール部分またはその園道が破れることが 特に封御形ツール鉄や中央台第ツール形鉄や用いた 第の属する技術分野】本発明は、食品、雑貨品、代表の個性の色質的な技能をした包装物品或いばパック製 前記物品バック級が、封筒形ツース級威

御題出10-8034!

7

છ

向次多数値なりをずるせて吸いは難して配列風者する白粒であって、駅白紙に終方向または/及び権方向な間隔

物品バック幾を縦方向または/及び構方

【特許請求の範囲】

【課題を解決するための手段】を発明は、封筒シール形成には中央台館シール形の物品バック級を縦方向または人及び補方向に多数直なりをずらせて良いは難して配列配着する台域であって、設台域に縦方向または人及び補方向に関係をあけて形成した貼付欠が中央部に繋ぎ片を介して対向する一対の欠により構成され、この中央部の繋ぎ片で分離された回路付欠に贴着テーンの指着層面をやれぞれ配値したものである。

ä

[0005] [33男の実施の実施形態では、物品膜列用台館に能方向および雑方向に多数形成した野田方に指面を発見して民事中一プを台域裏面に民事田館に大ち田館でした野園のを設定して民事中一プを台域裏面に民事田館に大のもので、該医台穴が中央部に繋ぎ中をかって対向する。 大の大で特成されているので、財産シール形成がは自由や人れた物品バック袋を貼付大が中央がの大で特成がない。 要物品パック袋の裏面にある台埠貼りツール部のが指袖面面のない繋ぎ工士に右握していて民中にもむるにといなり物品バック袋を台紙がも引き割がして取る時にツール部分表になるのによって製を上になる時にツール部分またでであるにといなり物品バック袋を外ずによができ、強力指袖デーフを使用できて物品バック袋を外ずによができ、強力指袖デーフを使用できて物品バック袋の別遊苑が止る確実に行うにとめできる。

[0006]

NO

「共然例」や活用の実施資本図1乃光図4の例で影明するが、無知の一年表現には中央合領ツール形のバック技術が、一年表現には中央合領ツール形のバック技術製品を入れた物品に、タク技術を経済可具にはア及び接方面で、多数直はりをずるもで良いに接近のまたは/及び接方面で、多数にはりなった。 設合流1で終すのまたは/及び接方面にの数さられてあった。 設合流1であった。 設合流1で数古内に対して数で成立に対の大で棒式また、この中央部の統1であって、対面する一対の大で棒式また、この中央部の関が中4で分面された関語中代2で指揮アープ3の結中層面3、各間編した物品に対し、同語合統1に対応している。
「①〇〇〇〇」にの場合、問語合統1に対応してある。
「①〇〇〇〇」にの場合、問語合統1に対応の表には場合の大学の形で、対応の場合、同語合統1に対応に対応して、対応のよいには場合を形で、するとのよりに対応した。
「のこれで対応のの取付り用の声通に、のならの正式によるとの正明た

â

キックボード等を用い、上編を折曲が終り返した二重につんぽう下が鎖5の吸付が用の措置人の吸いは処国を数さるが下が鎖5の吸付が用の措置人の吸いは処国を数さるが、連續下を設けるがした物品が、少分級人の信題での原列展示しかすいようだしてあり、台灣1の表面に適直に当、6月間数線などの表示(図示セ学)を施して用いったも。そのに、同語販行人2・しては、繋ぎ片4を行って井田炭穴を対向させてあるが、指円形穴、内形穴、吸い道流した反方形穴をの歯の形状の無道穴を適んた数が、物品だック鉄Aの貼り付けに支撑がない形状、穴をおだしてもる。

【0008】なお、前記貼着アープ3次、強力結着層を片面に備えて台級1の原面に多数ある対向した前記貼付代2、2に努がって接着し、各貼付穴2内に指着層面3、が期望されていて物品バック級Aの接着保持が確実にできるようにしてあり、かり一対の貼付代2、2を台域1の発力向に物品バック数の大きさに対応して間隔をあ

辺が嵌れることなく安全が取り外しができ色素物品の脱縮やなく尿板い簡便で低コストの形態の物品膜列用台流

を提供することを目的としたものである。

8

上配列できるように貼付欠るを避ければよい。 さによって物品バック鉄を横方向にも一列或いは二列以 いよろにをゆこうが結構されている。また白液1の大き おれ多数Wistにあられ、核唱パック級Aの位置だ少つ炉 つ数パた値なりやがるせて陳列、暉宗つ、殴む外つやが

ω 適宜源へはよい。 大の内での風味面積も物品パック後人の何難に致持った 衛長のものでは横方向に台級裏面に接着すればよく既付 テープ3を白紙1が緑長のものであれば縦方向に、 歩みたの接着住を良くするようにするのがよい。 (図 **また汲いり込んが影極っつた白海1上にある参唱バック** の厚め方向に対した若干ゆるみがあって、欠内に舞し込 間をあけて貼り付け、指着ゲープのゲープ鶏が貼付欠2 **した全体に残り合けたもよいが、図片図の個へ関端に瞬** 【①○○9】また、貼者ゲープ3は、節記貼付欠2に対 そつて、多数ある貼付欠2に対して連続した貼着 楽が

5

のである。この場合、前記物品パック級Aは隣談される 貼付方式としてるよい。 央伯爵シーン形数の原国シージ部が流方向に捩れないが 応ぎる位置に貼合人2を設けた監査しやすべい過期付人 を使わずに、図1級の加へ上下分がれて用いた重ね合物 ものい無った配列したもよいが、上下の路行代のの回方 5にすると共に、物品パク級Aの既構院止に役立てたも **郷バがからない位置、残れば物品バック扱Aの四隅に対** 代2.6點者する台灣 1 上の個所を2ヶ所以上にしたもの 【0010】図5の具体例では、物品パック級Aの貼付 2間が繋ぎ戸4となった貼り付けを慰がす際に、中 **4年水伯銀ツーラ防銀の核品パック数Aの原因ツーラ**

【発明の効果】本発明は、物品パック紙を維方向または /反び権方向の多数点なのをある古の表には織して配列※ ä

[図3]

[図4]

* に取り外しができ包装物品の脱落もなく取扱い簡便で、 **配着する白液であった、製白液に低方向または/反び縮** 眉位形繞のかめいのなりがめ。 ガワソダー位領のこれ留無路鉄道で多大国共属の適つ投 **しから物品パック級の保管並びに輸送にも便利であり、 搬物品を貼付台紙で職列展示販売の際に、搬力結論によ 伯掛ツー弓形の回根線を用いた物品バック線、木の匍匐** それぞれ原循したことのより、動館ワール形成いぶ中央 熱を片で分類された回路付大に贴者ゲーブの指着層面を 介した対向する一対の代による権政され、 4.でもシール部分またはその回辺が眠れることなく安全 方向の理院をあられ形成した既存代が中央銀の競が毛を いの中央語の

【図酒の留単な説品】

【図1】本発明の実施獨の一使用状態の契親図である。

(p)はBーB能になびる流層回図、 【図2】図1の間の白液やより、 (a) は正面図. (こ)(おの一の能

における縦筋面図である。 【図3】図2のA-A渡びおびる技大採網園図である。

【図5】本発明の他の実施例の使用状態の一部の正面図 【図4】図2の例の使用状態の一部の正面図である。

ጎታሪያ 【符号の説明】

S

ପ୍ରଠାର ≔ Þ 路付次 加施 包袱物品

4.100 指者層面 晒 作アール

悲め 工

強しに 吊り下げ道

ωN [図5]

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/tjcontenttrns.ipdl?N0000=21&N0400=image/gif&N0401=/N...

